

自民党

黄川田仁志事務所ではスタッフを募集しています！（詳細裏面参照）

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

南シナ海に係る仲裁裁判所判決から考えること

オバマ米国大統領広島訪問秘話～越谷と草加のお土産～

※きかわだひとしとは？（きかわだひとしプロフィール）

きかわだステーション**第 46 号**きかわだひとし FBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

地域の皆様と共に！

自立と誇りある
日本をつくります**南シナ海に係る仲裁裁判所判決から考えること**

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

先の参議院議員選挙では、街頭演説会等に、多くの地元の皆様にご参加いただきました。皆様の期待にしっかりと応えられるよう、引き続き努めて参りますので、ご指導の程、よろしく願い申し上げます。

さて、今年 12 日、オランダのハーグにある仲裁裁判所は、フィリピン政府が提訴した南シナ海をめぐる中国との紛争に関する国連海洋法条約に基づく仲裁手続きにおいて、最終的な判決を示しました。

南シナ海は、石油等の資源開発の可能性があります。日本にとっても、海上貿易をする上で大変重要なルートです。しかしながら、中国が一方的に、南シナ海のほぼ全ての水域に領有権を主張し、人工島の建設、飛行場の造成、軍事演習等を行っています。このことに対し、フィリピンが、2014 年 3 月に、国連の常設仲裁裁判所に意見陳述書を提出し、中国が主張する南シナ海における領有権が無効であることを訴えていました。フィリピンが訴えて以降も、中国は、仲裁裁判所に本件を審理する管轄権はないと一方的に主張し、南シナ海での埋め立てや滑走路建設を進めてきました。

仲裁裁判所の判決では、中国が独占的に南シナ海を管理する根拠はないとした他、仲裁手続中に、紛争をさらに悪化させるような行為をし続けた中国を糾弾する内容も含まれていました。

わが国は、海洋をめぐる紛争の解決を追求するに当たって、法の支配と、力や威圧ではなく平和的な手段を用いることの重要性を一貫して主張してきました。そして、日本の外務省は、仲裁判断は最終的であり、紛争当事国を法的に拘束するので、フィリピンと中国は、今回の仲裁判断に従う必要があり、今後、南シナ海における紛争の平和的解決につながっていくことを強く期待するという、外務大臣談話を発表しました。

私は、今回の仲裁裁判所の判決を支持します。そして、この判決の効果により、国際社会における様々な紛争に対し、国際法違反を認めないという国際世論が形成されることを期待しています。

しかしながら、現時点で中国が、今回の判決を受け入れる余地は、ほぼ見受けられません。むしろ、中国が、国際社会で孤立して強硬姿勢を強め、南シナ海ばかりか、東シナ海等他の海域等においても、緊張を高める行動をとらないか、警戒が必要です。アメリカやフィリピン等と協力し、平和的解決に向け、外交的な努力を続ける必要があります。

また、一方で、現在の国際社会は、イギリスの EU 離脱問題等、世界経済が難しい局面にあり、日本と中国が協力して取り組まなければならない経済的な課題もあります。対話の門を閉ざすことなく、様々な国際会議等の場を活用し、中国首脳との会談の機会を積極的に設けなければなりません。

政府で外交を担う一員として、この難しい局面を平和的に乗り切れるよう、継続して努力して参る所存です。

平成 28 年 7 月 吉日 外務大臣政務官／衆議院議員

黄川田仁志

オバマ米国大統領広島訪問秘話～越谷と草加のお土産～

5月27日（金）、オバマ米国大統領が、被爆地である広島市を訪問したことは、皆様、既にご承知かと思えます。

実は、私は、日本政府を代表し、オバマ大統領を、広島市までの経由地である山口県の岩国基地で出迎える大役を仰せつかりました。テレビのニュースで、少し映っていたそうなので、観ていただいた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今号では、そのときの秘話をご紹介しますと思います。

アメリカ大統領の外交日程は、大変慎重に組まれてします。日本国内での活動も、厳しいセキュリティー体制を整えるため、直前にならないとアメリカ政府から発表されません。外務大臣政務官である私も、オバマ大統領のお出迎えの指示を受けたのは、数日前のことでした。大変な大役にとっても緊張しましたが、滅多にない機会ですから、おもてなしの気持ちを表すために、自分なりにできることはないかを考えました。そして、オバマ大統領にお土産を渡すことに決めました。今回の私の役はお出迎えですから、外交上の通例としては、お土産を渡すことはないのですが、歓迎の気持ちを表すために、何とか渡したいと外務省に伝え、アメリカ政府と調整し、受けていただくことになりました。



オバマ大統領に広島訪問に対する感謝の意を伝えました

オバマ大統領から直接聞いたところによると、今でも年に1度はハワイに帰郷されるそうで、その際、ご家族で着ただけのように、4着贈りました。包装する際、せっかくの機会なので、越谷名産の桐箱に入れさせていただきました。

また、もう1つの贈り物である越谷籠染灯籠は、以前に、私が製造元の工場を見学させていただく機会に恵まれ、外国人にも受け入れられる大変モダンなデザインであることを知っていたので、おしゃれなミシェル夫人にも喜んでいただけたのではないかと思います。選ばさせていただきました。

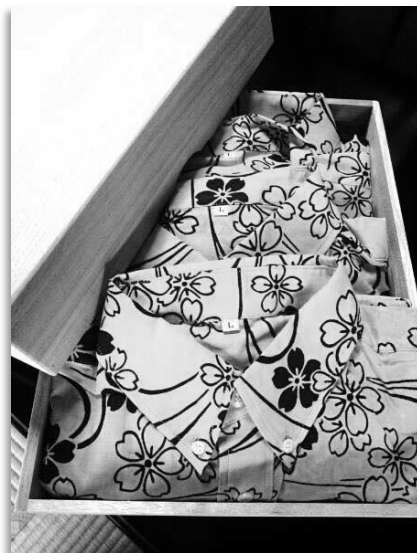
オバマ大統領からは、その後、お礼状をいただきました。

たかがお土産ですが、されどお土産です。地方創生が求められる今、地域の良いものを世界に発信することは、政治家の務めでもあります。いつか、オバマ大統領が草加のふささらシャツを着ている姿や、ホワイトハウスに越谷籠染灯籠が鎮座する様子が、SNS等に掲載されるかもしれません。ご協力いただいた関係の皆様、誠にありがとうございました。

そこで、次に問題になってくるのが、何を渡すかです。

一般的に、外務省の政務3役（大臣、副大臣、政務官）が外国の政府要人と会談する際、外務省がお土産を用意してくれます。日本の伝統や文化を表現した一般的なものが用いられることが多いのですが、それではあまり意味がありません。せっかくの機会ですから、自分自身の歓迎の気持ちをストレートに伝えられるものがないか模索していたところ、地元の名産が良いのではないかとひらめきました。アメリカ政府からは、セキュリティーの問題上、食物は受け取れないと言われていました。そこで、越谷や草加の工芸品で、オバマ大統領に喜ばれるものとして、草加ふささらシャツと越谷籠染灯籠を選びました。

草加ふささらシャツは、ハワイのアロハシャツからヒントを得て、草加の名産品の浴衣地を用いたシャツです。まさに、ハワイ出身のオバマ大統領にぴったりでした。



【左】草加ふささらシャツと越谷桐箱 【右】越谷籠染灯籠

衆議院議員黄川田仁志事務所ではスタッフを募集しています！

主に、**地元（越谷市並びに草加市）**で、**国会議員をサポートするお仕事**です。**普通自動車免許を持つ方**を希望します。採用審査等を希望される方は、事務所担当までご一報願います。勤務条件、採用審査の内容等、詳細をご説明いたします。【電話 03-3508-7123 担当/石井】

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。2期目。東京理科大学、米州大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。現在、第3次安倍改造内閣にて、外務大臣政務官を務める。主に、北米、中南米、日米同盟、国連に係る分野を担当。